

2018年09月25日

【新規格付】

マネックスグループ

発行体格付： BBB [格付の方向性：安定的]

マネックス証券

発行体格付： BBB [格付の方向性：安定的]

コマーシャルペーパー： a-2

格付投資情報センター(R&I)は上記の格付を公表しました。

【格付理由】

オンライン証券大手のマネックス証券を中心に、ベンチャーキャピタルや仮想通貨交換業（みなし登録業者）などを傘下に持つインターネット金融グループ。

グループの中核会社はマネックス証券で、グループの収益の大部分を占める。中長期での資産形成を志向し、預かり資産額が大きく、取引年数の長い顧客が多い。アメリカの証券子会社であるTradeStation Group(TS)は小規模だが、取引頻度の高い顧客を持つ。

傘下の金融機関の市場リスクや取引先リスクは小さく、グループのリスク耐久力は格付対比良好だ。グループの収益耐久力やコスト構造は格付に見合う。マネックス証券の収益は、委託手数料の比率がやや高く、株式相場の動向の影響を受けやすい。他のオンライン証券と比べると、顧客あたりの取引頻度が少ないこともあって収益水準は低い。TSは株式取引の低迷などで赤字が続いてきたが、政策金利の上昇やコスト削減などで黒字化した。投資事業を営むマネックスベンチャーズは投資先あたりの投資額や投資シェアが小さく、リスクは限定的だ。

4月に完全子会社化したコインチェックは、業務改善命令を受けて内部管理態勢などを整備する過程にある。業務内容は制限されており、自己保有する仮想通貨の残高は少ない。事業再開後にマネックス証券とのシナジー発揮も目指す。現時点では、信用力に与える影響は限定的だ。

持株会社のマネックスグループは、関係会社株式を株主資本で除したダブルレバレッジ比率が100%を若干上回っているが、資本蓄積が進み、この比率は徐々に改善している。今の収益水準を考えると、2、3年以内にダブルレバレッジの状態を解消できる見通し。当分の間、関係会社への投資を増やさないほか、現在の株主還元方針を維持して持株会社の資本蓄積を進める方針だ。こうした点を踏まえ、マネックスグループの格付にはグループ全体の信用力をそのまま反映し、発行体格付をBBBとした。

マネックス証券はグループの中核会社として戦略上不可欠な存在で、利益貢献度も高い。格付はグループ全体の信用力をそのまま反映し、発行体格付をBBB、コマーシャルペーパー格付をa-2とした。

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail. infodept@r-i.co.jp

■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室(広報担当) TEL. 03-6273-7273

株式会社格付投資情報センター 〒101-0054東京都千代田区神田錦町三丁目22番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付(変更・取り下げ等を含む)に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧下さい。

【格付対象】

発行者：マネックスグループ（証券コード：8698）

名称	格付	格付の方向性
発行体格付	BBB（新規）	安定的

発行者：マネックス証券

名称	格付	格付の方向性
発行体格付	BBB（新規）	安定的

名称	発行限度額 （億円）	担保・保証 保証会社等	格付
コマーシャルペーパー	300	無担保	a-2（新規）

■お問合せ先：マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail. infodept@r-i.co.jp

■報道関係のお問合せ先：経営企画室(広報担当) TEL. 03-6273-7273

株式会社格付投資情報センター 〒101-0054東京都千代田区神田錦町三丁目22番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。

信用格付に関わる事項

信用格付業者 登録番号	株式会社格付投資情報センター 金融庁長官（格付）第6号 直近一年以内に講じられた監督上の措置は、ありません。
主任格付アナリスト	松島 賢宗
信用格付の付与について 代表して責任を有する者	住田 直伸

信用格付を付与した日	2018年09月21日
主要な格付方法	事業法人等の信用格付の基本的な考え方 [2018. 05. 31] 金融機関等に共通する格付の考え方 [2017. 03. 07] 証券会社 [2017. 05. 19] 金融グループの格付の考え方 [2018. 08. 09]
上記格付方法は、格付を行うにあたり考慮した他の格付方法とともに以下のウェブサイトに掲載 しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_method.html	
評価の前提は、以下のウェブサイトの格付付与方針に掲載しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_grant.html	
格付符号とその定義は、以下のウェブサイトに掲載しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/definition.html	
格付関係者	マネックスグループ マネックス証券
注 格付関係者は、金融商品取引業等に関する内閣府令第三百七条に基づいて、R&Iが判断したものです。	
利用した主要な情報 品質確保のための措置	決算書類、開示情報 公認会計士の監査済みである、またはそれに準じた信頼性が確保されて いる決算書類であること。一般に開示された、またはそれに準じた 信頼性が確保されている情報であること。
情報提供者	格付関係者
信用格付の前提、意義及び限界 R&Iの信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約 定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見です。R&Iは信用格付によって、個々の債 務等の流動性リスク、市場価値リスク、価格変動リスク等、信用リスク以外のリスクについて、何 ら意見を表明するものではありません。信用格付は、いかなる意味においても、現在・過去・将来 の事実の表明ではありません。また、R&Iは、明示・黙示を問わず、提供する信用格付、又はその 他の意見についての正確性、適時性、完全性、商品性、及び特定目的への適合性その他一切の事項 について、いかなる保証もしていません。 R&Iは、信用格付を行うに際して用いた情報に対し、品質確保の措置を講じていますが、これら の情報の正確性等について独自に検証しているわけではありません。R&Iは、必要と判断した場合 には、信用格付を変更することがあります。また、資料・情報の不足や、その他の状況により、信 用格付を保留したり、取り下げたりすることがあります。 利息・配当の繰り延べ、元本の返済猶予、債務免除等の条項がある債務等の格付は、その蓋然性 が高まったとR&Iが判断した場合、発行体格付又は保険金支払能力とのノッチ差を拡大することが あります。	

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail. infodept@r-i.co.jp
■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室(広報担当) TEL. 03-6273-7273

株式会社格付投資情報センター 〒101-0054東京都千代田区神田錦町三丁目22番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。